



迷子の セミ
さびしそうな 麦わら帽子
それから ぼくの耳に
くつついて はなれない
波の音



☆子どもたちの夏休みが終わりに近づくと、毎年心に浮かんでくる詩です。わたしが子どもの頃もこんな気持ちで2学期の始業式を迎えました。



だが キミ！ 夏休みよ
もう一度 もどってこないかな
忘れものを とりにな

けさ 空は まっさお
木々の葉の 一枚一枚が
あたらしい光とあいさつを かわしている

入道雲に のって
夏休みは いってしまった
「サヨナラ」のかわりに
すばらしい夕立を ふりまいて

忘れもの

高田 敏子

終戦から80年 みんなが平和である続けるために
—広島市の松井市長の平和宣言より抜粋—

・・・各国の為政者の中では、こうした現状に強くとらわれ、「自国を守るためには、核兵器の保有もやむを得ない。」という考え方が強まりつつあります。

こうした事態は、国際社会が過去の悲惨な歴史から得た教訓を無にすると同時に、これまで築き上げてきた平和構築のための枠組みを大きく揺るがすものです。

このような国家が中心となる世界情勢にあっても、私たち市民は決してあきらめることなく、真に平和な世界の実現に向けて、各兵器廃絶への思いを市民社会の総意にしていかなければなりません。

そのために、次世代を担う若い世代には、軍事費や安全保障、さらには核兵器のあり方は、自分たちの将来に非人道的な結末をもたらし得る課題であることを自覚していただきたい。

その上で、市民社会の総意を形成するための活動を先導し、市民レベルの取組の和を広げてほしいのです。

その際に留めておくべきことは、自分よりも他者の立場を重視する考え方を優先することが大切であり、そうすることで人類は多くの混乱や紛争を解決し、現在に至っているということです。

こうしたことを踏まえれば、国家は自国のことのみに専念して他国を無視してはならないということです。・・・被爆者を始め先人の助け合いの精神を基に創り上げられた「平和文化」が国境を越えて広がっていけば、必ずや核抑止力に依存する政策の転換を促すことになります。

世界中の為政者の皆さん。

自国の事のみに専念する安全保障政策そのものが国と国との争いを生み出すものになってはいないでしょうか。

核兵器を含む軍事力の強化を進める国こそ、核兵器に依存しないための建設的な議論をする責任があるのではないですか。・・・

☆子ども代表の「平和への誓い」とともに、松井市長の宣言文の内容について利岡小の子どもたちにも知らせ、どうということなのかを考えさせたいです。そして、世界中の人々が平和である世の中を築くために必要なことについて自分事として考えたり行動したりできるような平和教育をすすめていきたいです。



日	曜	行事
1	月	始業式・県内シニアアウト訓練 第3回PTA役員会
2	火	ALT がん教育 (5, 6年生) ⑤⑥
3	水	
4	木	水辺の学習 (全校)
5	金	カヌー体験 (全校)
6	土	
7	日	
8	月	
9	火	ALT
10	水	水辺の楽校 (予備)
11	木	
12	金	カヌー体験 (予備)
13	土	
14	日	
15	月	敬老の日
16	火	ALT
17	水	
18	木	
19	金	交通安全指導 (児・保)
20	土	
21	日	
22	月	SC
23	火	秋分の日
24	水	交通指導
25	木	交通指導
26	金	交通指導 委員会⑤
27	土	
28	日	
29	月	かけっこ先生9:30~10:30 SC
30	火	ALT 運動会総練習



日	曜	行事
1	水	わかたけ⑤
2	木	第2回運営協議会 第3回協働本部16:15~
3	金	クラブ⑤
4	土	保小合同運動会
5	日	
6	月	10/4振休
7	火	起震車体験 9:30~10:15
8	水	第4回PTA役員会19:00~
9	木	校内安全点検③
10	金	市陸上記録会
11	土	
12	日	
13	月	スポーツの日
14	火	中央区陸上記録会予備日
15	水	
16	木	
17	金	クラブ⑥
18	土	
19	日	
20	月	交通安全指導 (児)
21	火	
22	水	
23	木	しまんどびあアウトリーチ公 演 (2校時) 四万十市教育委 員会 学校訪問10:30~
24	金	
25	土	四万十市教育文化展 (しまんどびア) ~27日まで
26	日	市P連スポーツ大会
27	月	
28	火	
29	水	四万十三原複式研 (東中筋) 市特定健診 (終日)
30	木	
31	金	

愛校作業おつかれさまでした！ ありがとうございました！



この夏の間に、どこから手をつけてよいか分からないくらい草が生い茂っていた校庭も、利岡保育所の園長先生はじめ職員のみなさま、園児・児童の保護者・卒業生のみなさんのおかげで、すっきりとした美しい校庭に生まれ変わりました。

早朝から、また、暑い中、本当にお疲れさまでした。ありがとうございました。

2学期には、きれいになったグラウンドで保小合同運動会や陸上記録会に向けて、暑さをしのぎながらもしっかりと練習に取り組んでくれることと思います。

10/4 (土) の運動会もうんと盛り上がるようにご協力をどうぞよろしくお願いします。

百聞は一見に如かず

1学期の終業式で「油断することなく、夏休みを安全に元気に過ごしてください」ということを子どもたちに伝えるために、比叡山延暦寺の根本中堂にある「不滅の法灯」を例に挙げて話していました。すると、4年生の碧土さんが「不滅の法灯」を実際に見てみたいと家族に相談し里帰りの途中に京都に寄ってもらうことにしたそうです。実際に見て五感で感じたことを是非伝えてもらいたいです。さて、「百聞は一見に如かず」には続きがありますね。



百見は一考に如かず

(見るだけでなく、考えないと意味がない)

百考は一行に如かず

(考えるだけでなく、行動すべきである)

百行は一果(効)に如かず

(行動するだけでなく、結果をださなければならぬ)

新しい仲間の紹介！

1学期末に6年生の歩愛さんとお別れして寂しく思っていたのですが、2学期から3年生の鈴木蒼空(そら)さんが他校より転入してきます。

蒼空さんは1年生の時に利岡小に通っていたそうですね。また一緒に勉強できるようになって嬉しいですね。何よりです。3年生は大和さん一人でしたが2名になって良かったです。

さあ、いよいよ2学期がスタートします！また、みんなで力を合わせて頑張っていきましょう！